

●基本理念について

資料 2

番号	案	選出理由等	検討事項
①	しあわせはここにある <u>笑顔(希望)</u> があふれるまち <u>みどりの清瀬 (きよせ)</u>	○審議会における「みどり」を入れたいという意見を反映 ○職員アンケートにおいて投票数が多いうえ、策定委員会における支持が厚い ○「しあわせはここにある」は市独自のブランドメッセージでありオリジナリティーが生まれる ○審議会においても「しあわせはここにある」という言葉を支持する声がある	○「笑顔」か「希望」かどちらが良いか ○「清瀬」は漢字かひらがなについては今後検討
②	<u>しあわせはここにある</u> 共に未来をひらき 希望とみどりがあふれるまち <u>清瀬 (きよせ)</u>	○清瀬のイメージとしての「みどり」は入れるべきだが、「みどりを守る」「みどりを繋ぐ」など、「みどり」を動詞の目的語として入れてしまうと、緑を減らさないことを目指すイメージになってしまうため、ただ、みどりが特長である清瀬をイメージできるような表現としたもの ○審議会委員や職員アンケートで入れるべきという意見が多かった、市民と協働という要素=「共に」、次の時代という要素=「未来」、前向きな明るい要素=「希望」、そして、「みどり」と「きよせ」という言葉を大方網羅しているもの	○審議会において支持が多く、市独自のブランドメッセージである「しあわせはここにある」を入れるかどうか ○「しあわせはここにある」は基本理念ではなく市のキャッチコピーとしてPRしていくべきという意見もある

※参考（共通検討事項）

	意見①	意見②
「清瀬」は漢字かひらが	<u>ひらがなにすべき</u> 【以下理由】 ○子どもも読める ○やわらかい印象になる ○「気を寄せる」「木を寄せる」など様々な漢字を当てはめることができる	<u>漢字にすべき</u> 【以下理由】 ○「清瀬」という漢字が好評 ○「清瀬」にはさんずいが使われているので、清瀬の水や川、自然をイメージすることができる
「しあわせ」を入れるかどうか	<u>「しあわせはここにある」を入れるべき</u> 【以下理由】 ○近年の市のブランドメッセージであり、入れることによって独自性が生まれる ○近年あらゆる市の関連のものに「しあわせはここにある」と入れているので統一感をもたせるためにも入れた方が良いと思う ○「しあわせ」という言葉の印象が良い	<u>「しあわせはここにある」を入れない方が良い</u> 【以下理由】 ○「しあわせはここにある」という言葉は良いが、基本理念に入れるのではなく、市のキャッチコピーとしてPRしていくべきである ○「しあわせはここにある」を入れると、長くなってしまい、語呂的に良くないのではないか